

和光市政を耕す ^{たがや} 市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう!

VOL.

12

たけちゃん通信



無所属

平成25年度 6月定例会 議会報告

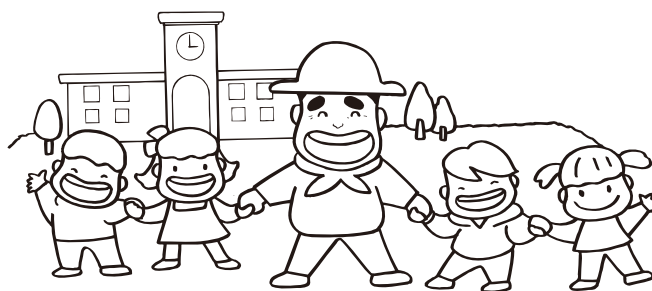
和光市長も無投票で2期目に入り、新たな政策公約が出されています。今後公約がきちんと実行出来るかチェックして行きます。

私にとっても任期4年間の折り返しとなりました。前半の2年間は、勉強の日々でしたが、まだまだ勉強不足ではありますが、後半の2年間は、勉強を重ねながら違う形で、積極的にしっかりと活動して行きます。今回常任委員会や外部委員等の再編が行われました。和光市議会では2年ごとに再編が行われるようです。私は、前半は「総務環境常任委員会」に所属していましたが、後半は「文教厚生常任委員会」に所属致しました。また、「学校建設等特別委員会」副委員長を務めさせて頂いております。



学校建設等特別委員会

第1回学校建設等特別委員会が5月21日に開催されました。本特別委員会に付託された議題は、学校建設及び適正な配置について、委員は、議長を除く全議員で、**私は副委員長として出席致しました。**今回は、第1回目なので、市長からの挨拶があり、その後、教育委員会事務局・学校建設準備室より、小学校建設に係る経緯と地権者との交渉状況についての説明がありました。平成20年6月定例会（議会）に「新倉・下新倉地域への小・中学校建設に関する陳情」が出され、文教厚生常任委員会（全員賛成）、本会議に於いて採択されました。平成21年6月から小・中学校適正配置・適正規模等検討委員会が8月まで行われました。平成22年8月には、政策会議で新設小学校建設位置を決定し、地権者の方々との売買・交換・代替地・賃貸借の協議、交渉が行われています。小学校の建設地は、下新倉5丁目21街区で、面積15,000㎡、児童数500人、普通教室18教室、その他教室12教室、体育館（1,200㎡）、プール（1,000㎡）、校庭（6,000㎡）の予定で進められています。また、今議会に於いて、一般会計補正予算で新設小学校の平成28年度開校を目指し用地取得費用等として、補正額76,221千円を補正致しました。次回の学校建設等特別委員会は、9月定例会前を予定しています。



平成25年和光市議会6月定例会

平成25年和光市議会6月定例会（議会）が、5月30日（木）より会期19日間の日程で開会し6月17日（月）に閉会致しました。報告第1号・2号（2件）、議案35号から議案47号、（13件）が上程され全て可決致しました。追加議案、議案第48号に対しましては、賛否同数となり、和光市議会会議規則第70条2項により、再度記名投票による採決が行われました。2度目の採決に於いても賛否同数のため、地方自治法の規定により、議長の裁決により、否決となりました。追加議案は、「地方公務員給与削減に関する条例を定めることについて」でした。

今回の条例は、国が地方公務員に対して平均7・8%の給与削減を求めていることからです。国は**東日本大震災の復興財源捻出のため**、国家公務員の給与を2012年4月から2年間、平均7・8%減額しているため、地方にも平成25年7月1日から平成26年3月31日まで同様の引き下げを求めています。和光市では、**地方交付税減額に対して、給与減額7800万円の削減**を見込んでいました。給与減額分にあたる**地方交付税減額に伴い財政を圧迫し、市民・行政サービスに影響が出る**可能性もあります。政府は給与減額分の地方交付税を7月から減らすとしています。7月からの削減に間に合わせるには、6月定例会（議会）で給与削減の条例の可決が必要でしたが、労使交渉で妥結出来ていないのに、議案上程したのは急ぎすぎたのではと思いました。この条例はまた出されると思いますが、労使との交渉では、きちんと理解をして頂き、妥結して頂いてから上程して頂きたいと思います。私は、国が地方交付税の減額を盾に、地方公務員の給与を削減するように求めていることに対し疑問に思いますが、**市民・行政サービスの低下を避けるため**、また、**東日本大震災の復興財源捻出のため**でもあり、**東日本大震災の被災地の1日も早い復興を願い**、議案第48号に賛成致しました。

文教厚生常任委員

私が、文教厚生常任委員として注目した議案が2議案ありました。2議案については、委員会に於いて積極的に質問致しました。

1、議案第38号 和光市新型インフルエンザ等対策本部を定めることについて

この条例は、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、和光市新型インフルエンザ等対策本部に必要な事項を定める条例。

2、議案第41号 和光市子ども・子育て支援会議条例を定めることについて

この条例は、子ども・子育て支援法第77条に基づき、和光市子ども・子育て支援会議を設置する条例。

私は今回全ての議案に対して賛成致しました。審議内容及び審議結果については、和光市議会ホームページにてご確認ください。尚、**和光市議会を広く市民の方々に公開し、より開かれた議会を推進するために、開催中の市議会の音声及び画像を記録し、インターネット上で公開しています。**

録画中継は、原則として本会議の翌日から起算して5日（土日を除き）以降に配信することになっています。

吉田たけしが市政に対する一般質問をした内容（抜粋）



防犯対策について

防犯カメラ設置状況について質問致しました。

【質問】 市内の公共施設・街路の防犯カメラ設置状況についてと、**防犯カメラを市内各所に設置し、犯罪抑止に役立てたら**と考えますが、市としての防犯カメラの活用と、また商工会との防犯に対する協力体制について伺いました。

【答弁】 公共施設の設置状況ですが、駅前輪場、総合児童センター、南保育園、しらこ保育園、下新倉保育クラブ、坂下公民館、図書館、和光市民文化センター、駅前出張所の9施設に対して、52台設置しています。街路に設置している防犯カメラはありません。商工会との協力体制については、商店街における防犯カメラ設置についてはメリット、デメリットを踏まえて、商工会との連携などを視野に入れ研究して行きます。

【コメント】 今、防犯カメラも格安で設置出来るようになり、商店街や住宅街で新たに設置される防犯・監視カメラが増えています。メリットとして、**犯罪の抑制、状況の確認、犯罪の検挙に繋がります。**デメリットもありますが、**「犯罪が起きてから」、「防犯カメラがあったら」では遅い**と思います。街頭防犯カメラは、**地域の安全は自分たちで守るとの意識を高め、犯罪を許さない意識を強め、犯罪の起きにくい社会づくりにもなる**と考えますので、設置の検討を要望しました。また、板橋区や練馬区、杉並区では、防犯カメラの設置に関する条例が出来ており、今後当市に於いても条例の施行が必要ではとの質問に対しまして、今後防犯カメラの増加に伴い防犯カメラを適正に運用するための指針やガイドラインが必要になると考えているとのことでした。

防犯対策・活動・振り込め詐欺・商品送りつけ詐欺について質問致しました。

【質問】 振り込め詐欺は、年々減少していますが、**送りつけ詐欺は、5年で7倍に増えています。**振り込め詐欺だけでは立ちいかなくなり、**違法グループが送りつけ詐欺に移行しているようです。**いずれにしても、高齢者が狙われていて、送りつけ詐欺とは分からない方が、たくさん居ると思われます。起きてからでは遅いと思います、振り込め詐欺から送りつけ詐欺に移行していることを、事例を挙げて広報や周知啓発して頂きたい。

【答弁】 消費生活相談の担当所管と協議し、他の周知方法があるか、周知啓発をしていきます。

【コメント】 お年寄りに分かりやすい周知啓発をして頂くように要望しました。

【質問】 和光市防犯計画・地域防犯支援マップは更新されているのか？

【答弁】 和光市防犯計画・地域防犯支援マップ共に財政状況も大変厳しいので更新は行っていませんが、地域防犯支援マップについては、市のホームページを活用しているWEB版の和光市ガイドマップなどの利用について今後研究していきます。

【コメント】 厳しい財政状況とは思いますが、和光市は区画整理事業・宅地開発などで、地域状況が変化しています。**地域防犯支援マップは、防犯や危険個所の情報源として、大変有効だ**と思います。更新して頂き、せめて**小学校の新入生には配布して頂きたい**と要望しました。



子育て支援、待機児童解消対策

和光市
イメージキャラクター
「わこうち」



和光市
イメージキャラクター
「さつまちゃん」

【質問】 幼稚園の現状について

【コメント】 幼稚園の保護者に対する助成については、練馬区や板橋区と比べると相当な格差があり、練馬区や板橋区から転居して来られた方は、助成の低さにビックリされるようですが、和光市は、県内では助成水準は高いとのこと。厳しい財政状況とは思いますが、助成を少しでも高く出来るように要望しました。

幼稚園の活用について学童保育の現状と課題について質問致しました。

【質問】 保育所が足りないからと言って**どんどん保育所を作るのはどうか**と思います。和光市も財政困難の中、保育所を作るよりも、まず、**いまの幼稚園の施設を活用できないのか**考えて、**保育園と同様の機能を持つ幼稚園を整備**することで、**待機児童解消**に役立てる事が出来ると思いますが？

【答弁】 幼稚園施設の活用を含めた、待機児童解消に関する支援策といたしましては、厚生労働省が2年後の子ども・子育て支援新制度の施行前に実施を予定している「待機児童解消加速化プラン」のうち、改修費等と対象とした「幼稚園預かり保育改修事業」及び運営費支援を対象とした「長時間預かり保育支援事業」の活用を検討することが考えられます。

平成27年度からの新制度にスムーズに移行できるよう、努めてまいります。

【質問】 市内に4園ある**幼稚園の環境をうまく活用し、幼稚園を早朝保育・学童保育・夜間保育などにも活用**してはとと思いますが？

【答弁】 幼稚園の環境の活用については、待機児童解消加速化プランにおいて「長時間預かり保育支援事業」のメニューがありますので、その活用を検討します。学童保育については、新制度では「地域子ども・子育て支援事業」となるため、今後、実施を予定しております、学童保育利用者も含めたニーズ調査の結果を踏まえながら、検討します。

平成27年4月より実施される子ども・子育て新制度について質問致しました。

【質問】 新制度によって何が変わり、何が良くなるのか？

【答弁】 幼保連携型認定こども園について、単一の施設として認可・指導監督等を一本化することにより、認定こども園制度における二重行政の解消を行い、認定こども園・幼稚園・保育所を通じた共通の給付を創設することにより、財政措置の充実が図られます。新制度は、一定の基準を満たせば認可する仕組みとすることにより、質を確保しながら、保育等の量を増やし、待機児童問題の解消を目指すものです。利用者にとってのメリットとして一例ですが、**幼稚園・保育所が、認定こども園に移行することにより、従来保育所に通っていた子どもについても、質の高い学校教育が制度的に保障され、従来幼稚園に通っていた保育を必要とする子どもについても、質の高い保育が制度的に保障されること**となります。

【コメント】 学童保育は、共働き家庭や母子・父子家庭の小学生の放課後の生活を守る施設で、学童保育で子どもたちが安心して生活が送れることで、親も安心して働くことが出来ると思います。学童保育待機児童の解消は、本当の子育て支援に繋がると思います。保育所が足りないからと言ってどんどん保育所を作るのはどうかと思います。和光市も財政困難の中、保育所を作るよりも、まず、いまの幼稚園の施設の活用を考え、保育園と同様の機能を持つ幼稚園を整備し、早朝保育・学童保育・夜間保育などにも活用し、待機児童解消に役立てる事が出来ると考えています。



環境行政について

残土積み上げについて質問致しました。

【質問】 ここ数年毎回同じ様な事になっていると思いますが、如何でしょうか？

【答弁】 更新許可後、基準内で推移している期間はマチマチですが、しばらくすると基準を超過してしまう状態は繰り返されており、次の更新許可に際しては、新たな許可条件を追加するなど、厳しく対応してまいります。

【質問】 今回許可を出されるのであれば、今まで**条例違反があったので、鉄板外壁を2メートルに下げ**て頂いてから、**許可を出したら**と考えますが？

【答弁】 鉄板外壁を2メートルにする指導につきましては、条例規定外の指導事項となり、それに従うかは相手方の任意の意思によります。許可の条件として強制することは難しいと考えています。

【コメント】 鉄板外壁を2メートルにする指導が条例規定外とのことですが、毎年条例違反が繰り返されています。新たな厳しい許可条件として、鉄板外壁を2メートルにすることを条件に、許可して頂きたいと要望しました。**毎年許可更新の時だけ残土量が基準に達していれば、許可するのでは、条例の意味が無い**と思います、断固たる態度で対応して頂くように強く要望しました。

質問内容等は、和光市議会ホームページ議会会議録検索システムを利用しご確認ください。

c o m m u n i t y i n f o r m a t i o n



和光市議会議員 **吉田たけし**

< 4 つ の 柱 >

1. 新倉・下新倉地域へ小・中学校の早期建設を推進します。
2. 保育園の新設や病児保育、延長・夜間保育を推進し、保護者の就労を支援します。
3. 農業・農作物のブランド化を図り、地域の活性化を図ります。
4. 北側発展のため、都市計画道路、区画整理事業の早期完成を目指します。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談下さい。皆さんと一緒に考えて行きます。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は右記にご記入の上、この面をFAXでお送りください。どうぞお気軽にご加入ください。



吉田たけし後援会

会長 柳下 茂

〒351-0111 埼玉県和光市下新倉4-15-1

TEL.048-424-3517 FAX.048-462-9369
<http://www.takechan-yoshida.jp>

お名前

ご住所

ご連絡先電話番号

携帯

メールアドレス